オトヒメゴカイ

サシバゴカイ目オトヒメゴカイ科

石川県カテゴリー 情報不足 なし 国カテゴリー

Hesione reticulata Marenzeller

選定理由

元来普通に見られた種であったが、近年急速にその数が激減している。

形

体長4~8cm、背面は赤褐色と無色のまだらで縦長のすじがある。

国内分布

本州中部~沖縄に分布。

県内分布

九十九湾内、能登町姫海岸など。

生 態 潮間帯のタイドプールなどにある転石下に生息している。

生息地の条件

多少転石の下に砂がある方が良いようである。

生存の危機

現在確認している生息場所では、春の大潮時には干上がる様な場所に生息していることもあり、雨水 の影響を受けやすいように思われる。

特記事項

日本固有種である。



写真提供者:又多政博

